

安中市 議会だより



◆発行日 令和4年1月25日 ◆発行 安中市議会 ◆編集 安中市議会報編集委員会 ◆印刷 碓氷印刷株式会社



上磯部自治会／鉾泉地自治会
「餅つきイベント」

新年のごあいさつ

議長 吉岡 完司
副議長 遠間 大和

令和4年の新春を迎え、市民の皆様方には、輝かしい初春を健やかに迎えられることをお慶び申し上げます。

昨年の5月にそれぞれ議長、副議長に就任し、早いもので8カ月が経過しました。その間に庁舎建設等、鳥獣害対策の各特別委員会においてそれぞれ最終報告がなされ、議会改革特別委員会では引き続き開かれた議会を目指し複数の分野について研究、協議を推進しているところであります。

社会経済活動の再開について日々流動的な状況が続いておりますが、私たち議員も、市民の代表として皆様に寄り添った活動を行うて参るべく、改めて決意した次第です。

市民の皆様方には、なお一層のご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様方のご多幸とご繁栄を心からご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

令和3年安中市議会第4回定例会は、11月30日から12月14日までの15日間の会期で開催されました。この定例会に市長から提出された議案は、人事案件や条例の一部改正、補正予算など9件でした。また、議員提出議案として意見書案が2件提出されました。

定例会のあらまし

- ◇30日〓本会議 会期の決定、議案8件を上程(内1件を即決)。議案を各委員会に付託。
- ◇3日〓総務文教常任委員会
- ◇6日〓福祉民生常任委員会
- ◇7日〓経済建設常任委員会
- ◇9・10日〓本会議 一般質問
- ◇14日〓本会議 請願・陳情審査報告、委員長報告、質疑、討論、採決。議案1件を追加上程。市長提出議案8件を可決。議員提出議案2件を可決。閉会。



今定例会における一般質問は、12月9日と10日に行われ、10名の議員が市政全般について、当局の所信をただし、活発な議論が展開されました。質問者全員の質問と答弁の要旨を質問者の原稿に基づき発言順に掲載しています。

PCやスマホでも **議会をご覧ください!**

次の定例市議会は、2月25日～3月22日までの予定です。



とま やま と
と 遠 間 大 和
(新政会)

安中の活性化・庁舎・市長の市政運営について

道の駅について

問 市長は、昨年3月の施政方針についての私の一般質問で、今任期中に方向性を出す旨の答弁だったが整備の方向性は。

答 私自身公約にも掲げ、安中市に必要な施設と考えています。今任期中に着手したいという考えで進んできましたが、当初予定していない市役所庁舎の問題、合併特例債等の期限もあり、まずは優先すべきと判断しました。

問 過去に国道18号沿いに整備したい旨の発言をしているが、その考えに今も変わりはないか。

答 部長が答弁申した状況です。

市長の市政運営について

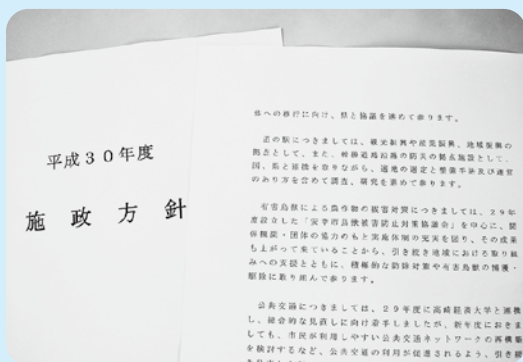
問 今、新年度の予算組みをしていると思うが、課題を踏まえどう予算組みを考え、また新年度、何に力を入れていきたいか。

答 庁舎という歴史的な事業に着手した事は、私の非常に大きな責任だと思っているので、しっ

かりやっていきたいです。

問 市長の公約等をみてもまだまだ道半ばであり市民の皆様からも期待する声が聞こえてくるが、そういった声に応える考えは。

答 いろいろな事が道半ばで、大きな事業にも着手しており、こういった事をしっかりと前に進めていくのが私の責任であり、やっていきたいと思っています。
その他、庁舎について質問しました。



平成30年度施政方針



かない ひさお
金井久男
(日本共産党安中市議員)

庁舎建設市民アンケート・郷原地区の処分場計画地の現状・国民健康保険制度・市上空へのオスプレイの飛行について

多数意見の尊重について

問 なぜ現在地の多数意見でなく、多数とは異なる2番目の結論に持っていたのか。

答 災害時に対応可能な防災スペースを確保できる場所が1位であつたほか、議会での要望書が「安高跡地が最適」と提起されたことなど、総合的に判断しました。

問 古い庁舎のみを建て替えることが、一番のコスト削減ではないか。財政に対する懸念をなぜ、無視したのか。

答 建設には、多額の費用がかかる中で、コスト削減に注力し、将来負担の軽減を図れるように努力していきます。

国保税、子どもの均等割について

問 一般会計から、子どもの均等割に見合う補助金を子育て支援として出す自治体が増えてきた。検討の余地があるのではないか。

答 未就学児にかかる均等割額を

5割軽減とする改正が、令和4年度から施行となります。

オスプレイの飛行について

問 相馬原で自衛隊の訓練があるが、オスプレイは非常に事故率が高い。騒音、爆風、落下物の事故など市民から通報があればきちんと記録を残すべきではないか。

答 重大な事案は今後記録するなどと適切に対応していきます。その他、郷原地区の処分場計画地の現状について質問しました。



老朽化した旧庁舎・中庁舎



ながしま ようこ
長嶋陽子
(公明党)

ワクチン接種の推進・誰一人取り残さない学校現場での取り組みについて

子宮頸がんワクチン接種について

問 接種状況は。

答 平成30年度が対象者215人のうち接種者が延べ1人、令和元年度が対象者226人のうち接種者が延べ13人、国から定期接種の対応に関する一部改正があり、リーフレットを送付するなど情報提供を行った令和2年度が対象者226人のうち接種者が延べ69人でした。なお、今年度10月末までの対象者214人のうち接種者は、延べ102人です。

問 本年11月に積極的勧奨差し控えの終了が了承され、令和4年4月から個別勧奨の実施が決まったが、今後の情報提供は。

答 標準的な接種年齢に当たる中学校1年生相当年齢の女子と接種対象最終年度の16歳になる女子に、予診票、リーフレットを郵送する予定です。

特別支援学級の学習支援について

問 タブレット端末活用課題は。

答 在籍児童生徒の学年や特性の違いによって、タブレット端末を同様に活用させることが難しく、一人一人の特性やICT活用能力の育成に応じた活用の方について、教職員が研究し、実践していく必要があると考えています。

問 文章や図形を読解するのが困難な児童生徒への学習を助けるデジタル教科書導入の考えは。

答 今後、検討します。



タブレット端末使用の様子



柳沢浩之
やなぎさわひろゆき
(清風クラブ)

第2期安中市まち・ひと・しごと創 生総合戦略・新型コロナウイルス感 染症対策について

結婚・出産・育児を応援する環境 づくりについて

問 産後ケア事業の利用者は、産後4カ月未満の母親と赤ちゃんである。産後4カ月未満とした基準は。

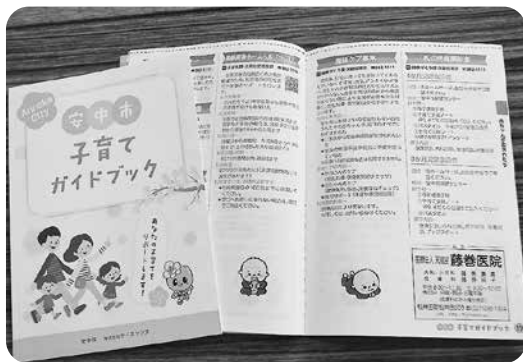
答 産後ケア事業は、出産後の母親の身体的な回復や心理的な安定等を図る事業です。開始当時、出産直後から4カ月頃までの時期が対象と考え設定しました。

問 産後ケア事業を充実させるために利用期間の延長の考えは。

答 年度内に対象を1年未満に拡大するため事業の周知や委託先の拡大等の準備を進めています。

問 産後1年未満の母親を対象に、心身の負担軽減のお手伝いをするサポートの方策は。

答 産前産後の母親の心身の負担軽減のため、利用者の自宅で家事や育児のサポートを行う産前産後ホームヘルプサービス事業を実施しています。利用期間は、



産後ケア事業の紹介

出産予定日8週間前から産後1年未満で、双子など多胎の場合は、産後1年6カ月未満です。

問 産前産後ホームヘルプサービス事業のさらなる充実を図るための方策は。

答 制度の周知方法を工夫し、必要な方が利用しやすくするため見直しを進めていきます。

その他、安中市に行きたい・住みたい人を増やすこと、経済対策、今後のワクチン接種について質問しました。



松本次男
まつもとつぎお
(無所属)

新庁舎建設・「歴史の道」を活かした まちづくり・タクシー利用券事業 について

新庁舎建設の基本構想について

問 松井田庁舎の活用についての考えは。

答 松井田庁舎は、支所機能や行政サービスの実施場所として活用していきます。具体的には、改めて市民の皆さんの意見を聞きながら検討を進めます。

問 本庁舎と松井田庁舎の2つ(分庁方式)を置くことが、市の均衡ある発展に有効では。

答 松井田庁舎には、支所機能を残すことから窓口業務や税、子育て、福祉関係等の手続きは引き続き利用できます。また、土木課や地域包括支援センターの業務も引き続き実施する方向で検討を進めていきます。

問 松井田庁舎の現在の部署配置は機能的かつ現実的と思うが、見解は。また、支所に地域振興機能を置く考えは。

答 部署の配置については、執務環境調査において職員スペース



安中市役所松井田庁舎

の現状と各課等の業務の関連度などを調査・分析し、基本計画等の中で検討します。松井田庁舎には、支所機能や行政サービスのほか、利活用に必要な予算措置、権限についても検討していきます。

問 建設想定スケジュールの見通しは。

答 計画や設計の内容を十分検討し、事業全体のスケジュールを管理していきます。

その他、2項目を質問しました。



むしや ようこ
武 者 葉 子
(公明党)

水道事業・市営墓地建設事業・マイ ナンバーカードの普及について

安全で安心した水道水の供給につ

いて

問 和歌山市で水道橋破損事故が起き1週間の断水が続いたが、同様の施設はあるか。

答 中規模の水道橋が3カ所ありますが、比較的新しい施設です。

問 水道事業の今後の課題は。

答 浄水場や配水池の大規模施設改修や更新の資金確保、稼働しながらの施設更新のための専門技術職員の確保と育成も課題です。

市営墓地建設事業の進捗状況について

問 事業計画の概要は。

答 すみれヶ丘聖苑内の小式場に納骨堂、第3駐車場に一般墓地の造成整備、合葬式墓地の建立、公衆便所とあずまの建築を計画しています。

問 今後のスケジュールは。

答 今年度は、現地調査や測量、基本及び実施設計業務を、令和

4年度に、墓地建設工事を着工

し、年度内の竣工、条例や施行規則等を制定、令和5年度に墓地の募集開始の予定です。

マイナンバーカードの利用・促進

について

問 マイナポータル利用でスマートフォン

の初心者向け講座を望む声があるが。

答 10月に実施した県主催の入門講座は、午前、午後ともに好評でした。今後も定期的な開催を検討します。



マイナンバーカード申請窓口



おがわ つよし
小 川 剛
(清風クラブ)

選挙に関する取り組みについて

投票入場券について

問 入場券が届かないと相談を受けたがどうか。また、期日前投票や投票日の投票は可能か。

答 入場券が届かない原因は、誤配や選挙人の思い違い等があると認識しています。選挙人が適切に投票できるよう配慮します。本人確認ができれば、入場券が届かなくても投票できます。

投票率向上に向けた施策について

問 18歳以上25歳未満に投票所立会人になってもらう事はどうか。

答 投票事務に関与してもらう事は有効です。立会人の役割を踏まえた上で今後、検討します。

問 投票済証明書の発行はどうか。

答 発行し柔軟に対応しました。

投票所のバリアフリー化について

問 投票所に段差があり苦勞された声を聞くが現状はどうか。

答 必要に応じて仮設のスロープを設置する等の対応をしています。今後も有権者が投票しやす

い環境整備を行います。

主権者教育について

問 子どもたちに政治に関心を持たせ、選挙の大切さや議会の仕組みを学ばせる事はどうか。

答 保護者の協力を得て、選挙開票作業の見学や市議会の傍聴等ができれば、より政治が身近になると考えます。

問 端末を活用した議会のインターネット配信の視聴はどうか。

答 一般質問等を活用すれば主権者教育への教材化が図れます。



生徒会選挙で投票体験



小林 克行
こばやし かつゆき
(民声クラブ)

安中市役所庁舎、防災拠点センター！ 市営墓地について

建設場所について

問 多くの議論がされてきた中で、「旧安中高校跡地」に決定した理由は。

答 市民懇談会や市民アンケート、議会からの要望書等に防災意識の高さがうかがえたことから、防災機能を十分に備え、災害時に素早く的確な対応ができる場所として、「旧安中高校跡地」を選定しました。

スケジュールについて

問 移転完了を令和8年5月に設定している理由は。

答 耐震性の低い旧庁舎・中庁舎を早期に立て替えたいこと、合併特例債の期限に間に合わせたいことが理由です。

問 文化財調査期間を6カ月間と設定しているが、それは一般的にみて妥当な期間なのか。

答 文化財が発見された場合を想定した期間なので妥当です。

問 建設場所から文化財が発掘さ

れる可能性は。

答 文化財包蔵地内となっているので、可能性はあります。

市営墓地について

問 進捗状況は。

答 すみれヶ丘聖苑施設内の小式場に納骨堂、第3駐車場に従来型の一般墓地の整備、及び合葬式墓地の建立、附帯施設として公衆トイレとあずまの建築を計画しています。今年度は現地調査や測量、基本及び実施設計業務に取り組んでいます。



墓地整備予定の第3駐車場



佐藤 貴雄
さとう たかお
(民声クラブ)

若年層のがん対策・市民とつながる 行政サービスについて

若年層のがん対策について

問 AY世代(15〜39歳の年代層)が病気のため、回復困難な状態になったときの在宅療養を手助けする在宅ターミナルケア制度を導入すべきかどうか。

答 県との連携を図りながら検討を進めます。

問 小児が治療のため予防接種による免疫が失われた場合、ワクチン再接種が必要。このための助成制度も行うべきかどうか。

答 県内では5市が助成しています。再接種は負担が大きいため本市でも調査研究します。

問 がん治療に伴うケアであるアピアランスケアの助成制度もしていくべきかどうか。

答 高崎市に制度があります。がん患者の負担軽減のためにも、本市でも検討を進めています。

問 市民とつながる行政サービスについて

問 松井田庁舎の一部部署を新庁

舎に移すと、住民サービスが低下したり人口減少が加速するか。

答 松井田庁舎には支所機能を残します。人口減少は少子高齢化が主な要因です。

問 庁舎建設は行政サービスや市民福祉の向上を目的化するとこのメッセージを発信すべき。サービス向上につながる取り組みは。

答 基本計画で検討します。
問 公民館等で各種窓口サービスをすべきでは。

答 課題もあるが、検討します。





え江 櫻井 ひろ江
さくらい 櫻 (日本共産党安中市議員)

庁舎建設の基本構想・太陽光発電について

庁舎建設費について

問 今あるものを活かして、旧庁舎、中庁舎のみの建て替えとの比較等、費用の検討はされたのか。

答 建設費では、仮設庁舎や引越しの回数などの考慮が必要と考えてきました。

問 建設費の想定費用は。

答 これからの基本計画策定、基本設計の中で、積算します。

問 本庁舎機能に、ほかの機能も入れて、機能を充実させていけば、平成29年9月の庁内事前準備組織での案49億円より多くなるのではないか。

答 できる限りのコスト削減が図れるよう努めていきます。

防災拠点センターについて

問 防災広場の広さや防災拠点センターに入る機能等は具体的にどういったものを想定しているか。

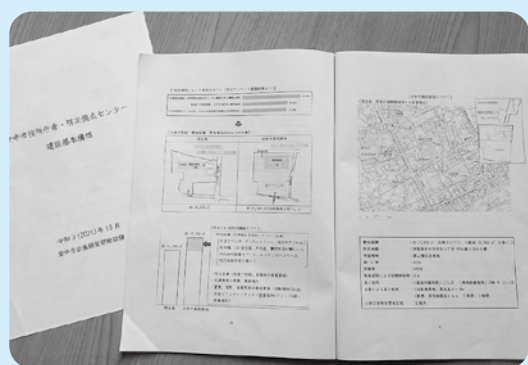
答 防災広場の広さは、基本計画や基本設計の中で決定していきます。また、防災機能としては、

災害対策本部を設置する（仮称）コントロールルーム、ヘリポート、災害時トイレ、防災倉庫、防災学習の場などを想定しています。

問 ごつた返す現場の中で、拠点としての機能が果たせるのか。

答 司令塔と現場が隣接することで、災害時対応の迅速化、適正化が図りやすくなると考えます。

その他、庁舎建設の基本構想について4項目、太陽光発電について3項目を質問しました。



安中市役所庁舎・防災拠点センター 建設基本構想

議案賛否結果

第4回定例会ではすべての議案が全員賛成で可決され、賛否の分かれた議案はなかったため、議員個人の賛否結果一覧は省略します。

第4回定例会

人事関係議案

人権擁護委員の任期満了に伴う推薦について、意見を求められませんでしたので、これに同意しました。

人権擁護委員

中後閑

須藤 俊夫

第4回定例会

人事関係以外の議案

- 安中市国民健康保険条例の一部を改正する条例について
- 安中市放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例について
- 安中市国民健康保険条例の一部を改正する条例について
- 安中市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について
- 令和3年度安中市一般会計補正

予算（第8号）

● 令和3年度安中市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

● 令和3年度安中市介護保険特別会計補正予算（第2号）

● 令和3年度安中市一般会計補正予算（第9号）

子育て世帯等臨時特別支援事業、暖房費助成事業、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業等に係る費用として、予算の追加補正をするものです。

請願・陳情

皆様から提出されました請願の審査結果は、次のとおりです。

《採択となったもの》

● 太陽光発電設備の設置に関する条例の強化

《不採択となったもの》

● 市役所移転の白紙撤回を求める請願

《継続審査となったもの》

● 「地すべり防止区域」及び「土砂災害警戒区域」の太陽光発電所設置開発の安全確保に関する請願

意見書案を可決

意見書とは、地方自治法に定められているもので、国や県などに対し、地方議会が文書で意見具申をすることができるものです。

今定例会には、2件の意見書(案)が提出され可決されました。

《可決された意見書》

●トリガー条項の凍結解除を求める意見書(案)

●義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書(案)

可決されました意見書は、内閣総理大臣をはじめ、国会及び関係省庁に送付しました。

第2回臨時会(10月25日) 人事関係以外の議案

●令和3年度安中市一般会計補正予算(第7号)

庁舎・防災拠点センター建設事業着手及び県の「愛郷ぐんまプロジェクト」に付随した観光振興事業に係る費用として予算の追加補正をするものです。

※賛否の分かれた議案のみ掲載しています。その他の議案は、全員賛成で可決されました。

令和3年第2回臨時会 議員個人の賛否結果一覧表

議案名	議席番号	議員名																			結果	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19		20
		金井久男	櫻井ひろ江	松本次男	金井登美雄	長嶋陽子	武者葉子	小林克行	佐藤貴雄	小林訂史	遠間大和	壘次雄	巽久男	高橋由信	柳沢吉保	小川剛	柳沢浩之	今井敏博	吉岡完司	奥原賢一	田中伸一	
議案第92号 令和3年度安中市一般会計補正予算(第7号)		×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	-	○	○	可決

※議長は、採決に加わらないため「-」としています。

【○：賛成 ×：反対 除：除斥 欠：欠席】



「新春はし」乗り
安中若鷺会／安中鳶職組合

トリガー条項の凍結解除を求める意見書

コロナ禍で経済が疲弊している中で、ガソリン価格が高騰し今もなお高止まりが続く、国民の生活に大きな影響がでている。特に公共交通の整備が十分でない地方では自動車の利用が不可欠であり、その影響は計り知れない。

政府は、2010年に「所得税法の一部を改正する法律」を成立させ、いわゆるトリガー条項を盛り込んだ。このトリガー条項は、総務省が発表する小売物価統計調査に基づき、ガソリン平均価格が3ヶ月連続で1リットル160円を超えた場合、25.1円の課税を停止する仕組みである。

その後、2011年に東日本大震災が発生し、ガソリン需給のひっ迫や流通の混乱、多額の収減による復興財源の確保への影響を懸念し、このトリガー条項を一時凍結することとし、現在まで解除には至っていない。

このような状況からトリガー条項の発動を望む声が高まっており、コロナ禍の経済の立て直しにも大きな影響を及ぼす恐れがあるため、早急に適切な対応を講じる必要があると考える。

よって、国会及び政府におかれては、広く国民の安定した生活を守るために、トリガー条項の発動要件を満たす場合は、速やかに凍結を解除し適切に対応することを強く求めるものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出いたします。

義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書

改正義務標準法が成立し、さらに群馬県では、小・中学校の35人以下学級が実現しました。今後、義務標準法改正による、中学校3年生までの35人以下学級の導入が期待されます。

学校現場では、新型コロナウイルス感染症対策による教室の消毒作業等や貧困・いじめ・不登校など解決すべき課題が山積しており、子どもたちのゆたかな学びを実現するための教材研究や授業準備の時間を十分に確保することが困難な状況となっています。

一方、厳しい財政状況の中、独自財源により人的措置等を行っている自治体もありますが、自治体間の教育格差が生じることは大きな問題です。義務教育費国庫負担制度については、小泉政権下の「三位一体改革」の中で国庫負担率が2分の1から3分の1に引き下げられました。国の施策として定数改善にむけた財源保障をし、子どもたちが全国のどこに住んでいても、一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請です。ゆたかな子どもの学びを保障するための条件整備は不可欠です。

よって、国会及び政府におかれては、地方教育行政の実情を十分に認識され、地方自治体が計画的に教育行政を進めることができるように、下記の措置を講じられるよう強く要請します。

記

1. 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、地方財政を確保した上で義務教育費国庫負担制度の負担割合を引き上げること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出いたします。

鳥獣害対策特別委員会報告

本委員会は、耕作放棄地などの

増大により鳥獣による農地等への被害が拡大している一方、捕獲の担い手の不足や高齢化といった課題があることから、市民が安心して暮らせるよう被害対策について集中的に調査研究を行うことを目的とし、令和元年12月13日に設置されました。

本委員会は15回の委員会を開催し、鳥獣害対策について調査研究してきました。

担当課である農林課から、これまでの市の取り組みや猟友会・捕獲隊・実施隊といった組織について説明を受け、その活動や捕獲頭数の現状などについて認識を深めました。

他にも専門家を招いた講演会や、捕獲隊活動の調査を行うことを計画していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大により、各方面との接触を自粛せざるを得なくなり、計画が中止となったことが悔やま

れます。

一方、市が独自に設置した捕獲鳥獣の処分場所や、N-TTとの連携で行われた実証実験の現場の視察を行いました。

2年間にわたり、このような調査を実施し、まとめた内容を市長へ要望書として提出しました。

今回の要望書が執行部において十分に精査され、安中市内の鳥獣被害の改善につながることを期待します。



鳥獣害対策特別委員会要望書提出の様子

議会の映像配信

議会（本会議）の様子をご自宅のパソコンやお手持ちのスマートフォン・タブレット端末からもインターネット中継でご覧いただけます。過去の議会映像もインターネットの録画中継で見ることができます。映像配信は安中市のホームページ、安中市議会の議会中継へアクセスしてください。



このコードからも安中市議会のホームページにアクセスできます。

次の定例会（予定）

次の定例市議会は、2月25日から3月22日までの26日間の会期で開催される予定です。

- ◇ 25日 本会議 開会、議案の上程等、施政方針
- ◇ 28日 本会議 議案の上程等
- ◇ 16日 本会議 一般質問
- ◇ 17日 本会議 一般質問
- ◇ 22日 本会議 委員長報告
採決等、閉会

編集後記

令和3年第4回定例会では、一般会計補正には、おもてなしキャンペーン、子育て世帯等への臨時特別給付金などコロナ対策の予算が盛り込まれ、一般質問でも、市民の関心ある、庁舎建設に関する問題や、新型コロナウイルス3回目接種について等の質問が、多く取り上げられました。

新型コロナウイルス感染症は、ワクチン接種が進み感染者が減りましたが、昨年末、群馬東毛でのクラスター発生や、海外での変異株オミクロン株の感染拡大、日本でも感染者が出てきています。三密を避け、マスク着用、手指消毒等、感染予防に気を配りましょう。（櫻井）

連絡先	
安中市役所	議会事務局宛
☎ 382-1111	内線 1349番
編集委員	
◎柳 浩之	◎本 次 男 行 雄
○長 嶋 陽 子	○松 小 林 次
櫻 井 登 美 雄	金 井 登 美 雄
遠 間 大 和	